



1 学年通信

イマココ = 今に集中しよう

☆夢を叶える方法

君たちには、今、叶えたい夢や希望・目標があるでしょうか。私がみなさんと同じ高校1 年生のときには叶えたい夢がありました。それは「甲子園出場」です。小学生から野球を始め、「甲子園出場」を夢見て練習に励みました。「甲子園出場」のために、選んだ高校は甲子園常連校である東邦高校でした。

東邦高校の野球部員は、硬式野球経験者ばかりであり、軟式野球しか経験のない私は、始めはまるで歯が立ちませんでした。しかし、レギュラーになりたかったので、まず取り組んだことは、現レギュラーの先輩のプレーを真似することでした。

守備では捕球の姿勢やグローブの使い方、打撃ではフォームやボールの飛ばし方、走塁ではベースの周り方やスライディングのしかたなど、1 人だけではなく、良いと思った先輩のプレーはすべて真似しました。そして真似をするだけでなく、もっとこうしたらどうだろうかと自分なりにアレンジもしました。

その甲斐あって、1 年次の秋の新チームからレギュラーにさせていただきました。その新チームは、周りの人からは必ず「甲子園」に行けるだろうと期待されていました。なぜ期待されていたのかというと、プロ野球のスカウトの方から声を掛けられた選手が3 人もいたからです。実際その3 人の選手は、3 人とも通算本塁打は3 0 本を越え、打撃練習でも本塁打性の打球ばかりで、とても同じ高校生とは思えませんでした。

秋の甲子園予選は負けてしまい、厳しい冬の練習を乗り越え、夏の甲子園予選が始まりました。客観的にみても、多少投手力では他の高校に負けていても、打撃力では3 人のプロ注目の選手がいるため、チーム力では群を抜いていました。私は正直、練習量では他の高校に負けていないと思っており、チーム力も勝っているのだから絶対「甲子園」に行けると確信していました。しかし、負けました。強いチームであり、練習も必死にやりました。練習後も、素振りなどの努力も人1 倍しました。でも「甲子園」には行けませんでした。



「このチームで行けないのならもう無理だ」と本気で思い、あと1 年ありますが、先輩たちと一緒に引退したいとも思いました。

しかし、どうしても「甲子園」に行きたかったので、「何が足りなかったのだろうか？」と必死に考えました。必死に考えた結果、「覚悟」が足りなかったのではないかという結論に至りました。

練習に対する意識の甘さや、野球以外のことに目を奪われ、集中力が欠けてしまったことはないかなど、振り返ってみると、思い当たる節がいくつもありませんでした。このままでは「甲子園」に行けないと思い、この日より、野球以外の興味・関心事は一切意識の中から捨て去り、野球だけに集中する「覚悟」を決めました。

私たちのチームは、他校と比べると、負けている部分があるとは思いませんでしたが、決して群を抜いたチーム力はありませんでした。まして、先輩たちのチームと比べてしまうと、打撃力はもちろん、その他のどの面でも及びませんでした。しかし、苦しい試合が多かったのですが、なんとか勝ち進みました。そしてなんと、秋の東海大会で優勝することができたのです。第6 8 回選抜高校野球大会、つまり、**春の「甲子園」に1 番・遊撃手**で出場することができ、念願の夢が叶いました。

私は努力をすれば夢は叶うと思っていました。もちろん努力をしなければ夢は到底叶いません。しかし、周りも努力をしているのです。努力をするだけでは夢は叶わないことを知りました。また、力（能力）がなければ話になりませんが、力があれば夢が叶うかといえば必ずしも叶うわけではないことも知りました。ではどうすればよいのか。私はこの経験から「覚悟」が必要だと思いました。「覚悟」を持って必死に努力し、力をつける。これが私の「夢を叶える方法」です。

夢が大きければ大きいほど、それ相応の「**覚悟**」・「**努力**」・「**力**」が必要になると思います。辛く苦しいことばかりだと思います。でも想像してみてください。夢が叶った時の喜びに満ち溢れた自分の姿を。そしてそれまで支えてくれた、両親はじめ周りの方たちの笑顔を。私も本当に苦しい高校生活でしたが、「甲子園出場」という「**一生の宝物**」を得ることができました。君たちにもぜひ夢を叶えてもらいたい。そのためにも、これから今まで以上に必死に、悔いのない高校生活を送ってほしいと思います。



☆5 月(皐月)の行事予定・月訓『遵法』

1	木	体力テスト	17	土	
2	金	体力テスト予備日	18	日	
3	土	 憲法記念日	19	月	QU アンケート(1 限)
4	日	 みどりの日	20	火	中間試験① QU アンケート予備日
5	月	 こどもの日	21	水	中間試験② 保護者総会準備(3 限)
6	火	 振替休日	22	木	中間試験③ 保護者総会
7	水		23	金	中間試験④
8	木	内科検診予備日(5・6 限)	24	土	受験対策講座③
9	金	電気回路認定試験	25	日	上期第二種電気工事士学科試験
10	土	終日停電	26	月	中間試験⑤(G 科1 年生のみ: 3 限以降通常授業)
11	日	終日停電	27	火	尿検査予備日
12	月	前期生徒会役員選挙(1 限)	28	水	実力診断テスト(1～3 限) 聴力検査(5・6 限)
13	火	執行部合同会			
14	水		29	木	
15	木	常任委員会 尿検査	30	金	
16	金	尿検査	31	土	